



議員でつくる広報誌

むかわ議会だより

- 2p 3月定例会
6p ここが聞きたい！！8人の議員が一般質問
14p 平成28年度予算審査特別委員会
17p 平成27年度活動状況
18p 委員会報告（総務厚生文教・産業建設）

No. **38**

2016. 4. 30 発行



むかわ町議会

☎054- 8660 北海道勇払郡むかわ町美幸2丁目88番地



議会広報委員会

☎ 0145-42-2486 FAX 0145-42-4994

恐竜ワールド構想で議論

高校生（17人）含む町民50人が傍聴

平成28年 3 月定例議会

（単位：万円）

会 計 名		28年度予算	27年度予算	増減率(%)
一 般 会 計		100億9千036	91億1千157	110.7
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	21億7千752	20億5千780	105.8
	後期高齢者医療特別会計	1億2千301	1 億2千578	97.8
	介 護 保 険 特 別 会 計	8億9千454	9億151	99.2
公会 営 企 業計	上 水 道 事 業 会 計	5億5千970	4億6千851	119.5
	下 水 道 事 業 会 計	6億3千222	6億2千449	101.2
	病 院 事 業 会 計	3億7千174	3億7千148	100.1

主な事業 ○富内銀河会館建設 1億2千100万円
 ○恐竜ワールド構想推進 1千万円
 ○移住定住促進事業 3千600万円
 ○ししゃもふ化事業調査補助 400万円
 ○中央小学校改築及び学校給食施設関係 17億円

平成28年第1回町議会定例会は、3月13日から16日までの4日間開催し、町長の施政執行方針及び教育長の教育行政執行方針が示されました。また、本会議の他に予算審査特別委員会が開催されました。
 8名の議員が一般質問を行い、本会議の内容は、同意3件、議案28件、発議1件、意見書3件について審議しました。

〔町政執行方針要旨〕

恐竜ワールド構想 担当グループ新設

竹中喜之町長 まち・ひと・しごと創生総合戦略として「恐竜ワールド構想（※1）でまちを耕す」「子育てと健康長寿でひとがつながる」「夢をかなえるしごとで産業を興す」を基本戦略に掲げて取り組みます。具体的には町立さくら保育園を保育所型認定こども園として運営。

富内銀河会館は防災拠点としてヘリポートと併せて整備、また、農業経営の体質強化の施策を継続実施。

恐竜ワールド構想推進のための担当グループを新設するなど町民との協働体制を構築して対応していきます。



いっぱいになった傍聴席

〔教育行政執行方針要旨〕

中高生の 海外派遣拡大

阿部博之教育長 中高生海外派遣事業の派遣者数の拡大や、「コオーディネーション・トレーニング（※2）」の授業での活用を充実させるため、指導者養成を進めます。

また、仁和小学校は平成29年度4月より穂別小学校に統合します。

鶴川中央小学校改築工事及び学校給食施設工事は2年目。今年度は穂別小学校に併設する穂別地区学校給食共同調理場工事に着手します。

平成28年度予算決まる

一般会計、特別会計、公営企業会計 合併後最大規模

総額 148億4千9百万円

(前年度8.7%増)

【同意】

◆教育委員会の委員の任命につき同意を求める件
むかわ町花岡 小坂幸司氏

◆固定資産評価委員
むかわ町美幸 渋谷昌彦氏

◆公の施設の利用につき同意を求める件
穂別稲里 いたけセンター
社会福祉法人 愛誠会

【議案】

質疑のあった主な議案

◆まちづくり計画の変更に関する件

国の制度改正により合併特例債を受ける期間が5年間延長されました。

質疑

北村修議員 中長期財政フレーム(※3)との関連は。

石川英毅総務企画課主幹 財政的な側面からこの計画を延長するもので、中長期財政フレームもこの計画の中に盛り込んでいます。

小坂利政議員 5年間の延長により過去の積み残した部分に踏み込む考えは。

奥村総務企画課長 町が単独でできなかったものを合併特例債を使うことに主眼をおいています。道と協議を得て具体的な事業を実施していきます。

大松紀美子議員 国が5年間の延長を決めた真意は。特例債を国の補助があるからと発行すればよいとは思わないが。

奥村総務企画課長 10年での町の町を形成することは現実として難しい。国が配慮し一定の財政的な措置を講じたことが背景にあります。

す。合併特例債に飛びつくのではなく後年度の負担軽減を図るためです。

◆恐竜の卵基金条例案(※4)
恐竜ワールド構想に基づく事業展開に対応していく基金です。

質疑

佐藤守議員 有利な有価証券に代えることができる記載されていますが、このような運用は過去にありますか。

酒巻宏臣総務企画課主幹 現在むかわ町の基金は有利な定期預金にて運用、有価証券その他の運用は行っていないです。

奥村総務企画課長 有価証券方式はメリット、デメリットがあり

ますが、金融機関からの提言などもあり金融市場も変動してきています。調査をしていく可能性もあると判断しています。

サイエンスガイドが案内します

津川篤議員 ふるさと納税を基金に全額入れるのですか。

奥村総務企画課長 ふるさと納税は4つの事業に対して、それぞれ希望する事業(恐竜ワールド構想など)に充当する仕組みになっています。したがって一部を基金に積み立てるといことがあります。

◆農業基盤整備事業基金条例案
国営新鶴川土地改良事業等に係る円滑な事業実施及び町債償還に必要な資金を積み立てていくものです。

北村議員 町の負担分に対応するためとしています。事業完了後の管理にも充当する必要があるのでは。

奥村総務企画課長 70億を超える大きな国営かんばい事業で、国や道、町が単独で行う事業もできます。

財政負担への影響が想定されるので基金を設置するものです。

小坂議員 事業費負担の内容は、奥村総務企画課長 排水路の部分について町は、応分の負担をしていく必要があると考えています。用水の部分については農

平成27年度補正予算（主な歳出）

基金積立3億2千800万円

（財政調整基金：8千400万円・地域振興基金：1千763万円

・恐竜ワールド基金：1千万円・農業振興基金：2億円・基本基金：715万円）

若草団地屋根・緑ヶ丘団地防水に4千万円

マイナンバー関係に4千300万円

鵜川・沙流川WAKUWAKU協議会に4千100万円

家負担となりますが、土地改良区が一定の資金をここに充てる形で実質的受益者の負担がないと聞いています。

◆行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案

法に基づく審査請求された場合に対応するものです。

質 疑

北村議員 監査制度との関わりは。

奥村総務企画課長 改正の中では適用除外が設けられており、教育委員会、監査委員制度等は、この審査会の適用除外です。

◆町立保育所の設置及び特定教育・保育の実施に関する条例の一部を改正する条例案

さくら保育園を、保育所型の認定こども園とするためです。

質 疑

大松議員 想定する児童数は。

萬純二郎地域振興課参事 現段階で59名の申し込みがあります。その内、3・4・5歳で、親の就労に伴わない申し込みが3件、

5月から11月までの期間で9件などとなっています。

北村議員 国庫負担分の変化はどのようになりますか。また、認定こども園が町に2つでき、一つは町立になります。保育士や幼稚園の先生方の待遇に開きがでるのでは。

萬地域振興課参事 さくら保育所から、さくら認定こども園に変わる部分については町立なので国庫負担等はこれまでもなく、今後もない予定です。

渋谷昌彦副町長 待遇については、公立と学校法人の違いがありますが内容については把握していません。

【平成27年度 各会計補正予算】

歳 入

質 疑

北村議員 一般交付税の変化は。

また、穂別高校穂星寮の使用料が大きく減少しているが、当初見込みの生徒数の違いですか。また、道路橋梁関連の交付金が約3800万が減額となっています。

ますが。

酒巻総務企画課主幹 普通交付税、特別交付税含めて今年度中の見込みとして追加している内容になっています。

金本和弘教育振興室長 穂星寮の収入状況ですが、途中で進路変更した8名の差が減額分となっています。

為田建設水道課長 田浦2号の道路改良事業における国からの補助率の差異によるものです。

歳 出

質 疑

大松議員 マイナンバーカードの交付状況は。

八木敏彦町民生活課長 写真付きの個人カードを申請した方が約650人で、うち350人は既に交付済です。

野田議員 穂別診療所（直診勘定）で、5000万ほど交付税が増えています。次年度も継続して交

付されますか。

八木町民生活課長 省令が改正し増額されています。

年間の診療日数や入院日数が加味されますので、現況の場合はこのような金額で推移するものと考えています。

三上純一議員 宮戸小学校の照明器具が多数球切れしています。新年度の予算にも組み込まれていませんが。

中村博生涯学習主幹 照明器具



さくら認定こども園 入園・進級式

は工事費ではなく、修繕費で進めており、早急に蛍光灯などの修繕をしていきます。

大松議員 鶴川・沙流川WAKUWAKU協議会の負担金が4100万円となっています。交付金事業の概要の中でむかわ町での取組で恐竜モニュメントの設置は、何力所ですか。
成田忠則産業振興課長 町内4力所の予定です。

津川篤議員 協議会は3町の交流を図っていくことになりませんが、今の段階での構想は。
成田産業振興課長 交流人口を図る目的で、行政3町の観光協会や経済団体も含めて17団体が参画しています。今から将来に向けた観光客の誘致に取り組んでいく内容となっています。

【発議】

◆議員定数及び議員報酬等調査審査特別委員会の設置に関する件

三上議会運営委員長 現在の議

員の任期が半分の2年を過ぎようとしている今、議会として議員定数及び議員報酬等の調査審

査を行うことが適切であることから、特別委員会の設置を提案するものです。

委員定数は6名とし、期間は閉会中、調査審査終了までとするものです。

議員定数及び議員報酬等調査審査特別委員会の構成員が決まりました。

委員長	三上 純一	議員
副委員長	山崎 満敬	議員
委員	佐藤 守	議員
委員	大松紀美子	議員
委員	野田 省一	議員
委員	津川 篤	議員

採択された意見書

●子ども医療費助成に係る国保の国庫負担減額措置の廃止を求める意見書
●介護報酬の再改定を求める意見書

不採択となった意見書

●安保法制廃止、立憲主義回復を求める意見書

【反対討論】

山崎満敬議員 国際的には米軍基地が存在することにより、日本は集团的自衛権を既に行使していると理解されています。また、日米同盟は憲法違反ではないとの判決が下っていますので反対意見とします。

【賛成討論】

北村修議員 国民の6割が反対、慎重審議を求める国民が8割という中で強行採決されました。その後も憲法に抵触する立憲主義を壊すものなどと国民の声広がっています。意見書が国に送付されることを強く望み賛成意見とします。

※言葉の解説

■恐竜ワールド構想※1

恐竜化石まつりのイベントやグッズ開発、周遊コースの設定、ジオパーク化などを想定。町内南北の国道に誘導看板も設置します。人口減対策のシンボル事業となります。

■コオーディネーショントレーニング※2

旧東ドイツがアスリートを育成するために国策として考案した運動神経が良くなるといわれるトレーニング方法です。

例えば音や合図に合わせて指定の動作ができる、ボールを正確に蹴ることができるなど、7つの能力を高めるトレーニングの事をいいます。

■中長期財政フレーム（中長期財政運営指針）※3

町の財政運営を長期的な視点から計画し、今後の事業実施の財源確保を目指すための指針。

■恐竜の卵基金※4

恐竜ワールド構想に基づく事業の円滑な実施に必要な資金を積み立て活用するものです。基金は一般会計予算で定めます。

平成27年度補正の中で1千万を積み立てました。



山村留学の富内小学校

? ここが聞きたい!!

Q&A

8人の議員から一般質問がありました。

※一般質問のコーナーは質問者によって作成しております。

Q 森林浴を活かした健康づくりを A 現在の事業の活用を



木下隆志議員 最近、高齢者を

中心に健康づくりをし、いつでも元気で楽しく快適な人生を送る社会づくりに重点が置かれています。むかわ町は、清流と森林に恵まれたすばらしい土地であり、特にこれからは、新緑の季節を迎え、森林浴をしながらの健康作りに最適な場所が多くあります。町外からも訪れることができる健康作りの一環として積極的に散策路を活用する考えは。

竹中喜之町長 むかわ町では、現在取り組んでいる健康づくり事業として、ノルディックウォーキング等を実施しています。ウオーキングコースとして鶴川地区のまちの森、穂別地区の道民の森など森林浴ができるコ

スをウォーキングマップとして作成し、普及に努めています。さらに森林を活用した健康づくりについては、社会教育事業等と連携をしながら、今後も事業推進をしていきます。

Q 旭生橋の幅を広くできないか

A 予定していません

木下議員 旭生橋について、昭和37年の大洪水で当時木製だった橋が流され、災害復旧で現在の橋に直されました。

現在、砂利運搬の大型車両の通行が多く、橋の上で交差が出来なくなっています。今後、車両交差がスムーズに出来るよう橋の幅を広くする考えは。

為田雅弘建設水道課長 旭生橋については、昭和38年から2力年かけて延長280m、車道幅員5・5mで災害復旧し51年経過しています。平成20年に表面防水等舗装補修を実施し、平成24年に橋梁の長寿命化事業によ

り調査を終え、橋桁の伸縮装置と断面に劣化が見られることから、平成30年に補修を計画しています。

幅については、大型車との交差は難しいが、普通車同士だと可能と捉えており、引き続き運搬業者に安全運転の徹底と住民の通行に支障がないよう指導し、拡幅については、予定していません。

議会を傍聴しませんか？

議会はどこなたでも傍聴出来ます。
一般質問や議案審議の様子を体験してみませんか。



くわしくは
議会事務局へ
TEL 42-2486



ことぶき学級

Q 再生可能エネルギーの国費調査、オロロツ プ渓谷による交流人口の推進について

A 今後も関係の制度に注視



中島勲議員 昨年九月議会定例会で再生可能エネルギーの国費調査、オロロツ渓谷による交流人口の推進、また町内の由緒ある建物等について保護条例を制定し町外へ宣伝することに対して調査検討する旨の答弁がありました。その後の検討結果について質問します。

しかし、今後も関係する制度に注視していく必要があると考えています。

オロロツ渓谷の観光資源調査については、現地確認を行ってきました。

土砂の地滑りなどにより道路決壊箇所も多く、復旧ためには多大な費用を要することが想定され、再開は非常に困難であると思います。

観光資源としては重要ですが現在通行止めになっており、安全確保の面から利活用について困難であると考えています。

由緒ある建物等の保護条例については、町全体の活性化を図るためにも、今後工夫を重ねていくことが大切であると考えています。

Q 鶴川地区特定健診実施場所の変更について

A 変更は困難と考えます

中島議員 鶴川市街地での特定健診場所を受診者の要望を踏ま

え、厚生病院と協議し、現在の四季の館から厚生病院に変更することについてどのように考えていますか。

今井喜代子健康福祉課主幹 厚生

生病院担当者とも協議しましたがスペースの確保、病院受診者との混在など課題が多く病院での特定健診は困難と考えています。

中島議員 現在の鶴川厚生病院は2年前に約13億4千万円の巨費を投じて改築したものです。

「巡回検診は四季の館で」と言う固定観念から一歩抜け出て受診者の苦情に声に耳を傾け、更なる有効利用を進めるべきと考えますが再度質問します。

洪谷昌彦副町長 指摘のあった点については日々、健診のたびに反省をしながら改善していき

ます。

Q 介護予防センターの運営実態について

A 順調に推移

中島議員 介護予防センターの

利用実態、高砂会の活動拠点の妥当性、全町的な高齢者の支援体制の見通しについて質問しま

す。

竹中町長 26年度の利用団体

は7団体、延べ利用回数236回となっています。高砂会の介護予防センター利用については、カラオケ、麻雀、といった閉じこもり、さらには認知症予防にもなる活動であり、介護予防にもつながると考えています。

全町的な高齢者対策の見通しについては、地方創生の総合戦略の中で、さらにはむかわ町高齢者保健福祉計画の中で高齢者の支援体制の充実を目指していきます。

高砂会が介護予防センターに移転した経過、更に高砂会からも活動しやすい施設の確保についての要望も頂いています。

これらを踏まえ、本年度高齢者の皆さんの意見を聞きながら調査検討に努めます。

Q ふるさと納税の実態とその活用について

A 予各事業の原資として活用

中島議員 平成27年度のふるさと納税の実態、更に納税寄付金

の活用分野について質問します。

洪谷副町長

実態については直近の状況では本年の2月末現在で5千105件、7千500万円となっています。

活用分野については、特産品での返礼と自然環境保全事業、高齢者健康づくり事業、都市と地方の交流を深める事業となっています。



役者 勢揃い

Q 町営住宅の適正な管理を

A 修繕の前倒しなどを検討



築50年以上の住宅が多数、適正な管理を！

三上純一議員 町営住宅の老朽化対策として、長寿命化計画を立て対応しています。

5年を経過しますが見直しは。また、定期的な点検によって、必要な改善や修繕をするとしていますが、新たな課題は。

竹中喜之町長 まちづくり計画との整合を図りながら、今年度見直し作業を始めます。現況を詳細に調査しながら、より緊急度の高いものから順次修繕を実施していきます。

点検により改めて状況を把握したところ、鶴川地区の屋根、壁等が予想以上に劣化しています。修繕を前倒しするなど、実

施年度の変更を検討していきます。

三上議員 この計画での基本目標のポイントは、壊れてから直すのではなく、予防保全的な維持管理をすることにあります。

しかし、汐見団地の屋根に取り付けている換気扇が腐食、駐車していた車に落下、損害賠償しています。他にこのような危険な箇所は無いか確認と対応は。

為田雅弘建設水道課長 屋根等の検査においては、打音検査や近接の目視ということになり現状ではそのような検査ではなく、修繕判断が難しい点があります。今後は何らかの方法を検討していきます。

三上議員 特に汐見団地や宮戸団地は屋根などの腐食が進んでおり、破風が何力所も剥がれ鳥の巣になっていきます。目視で分かることで点検が適正に実施されていないのでは。

また、地域に何棟かある住宅

にはそれぞれ空家があります。移転助成などを行い一棟に集約して適正な維持管理を行つては。

為田建設水道課長 何点か見落としている個所があるようなので、再度確認して早急に対応していきます。

三上議員 洋光団地の住み替え

として、末広団地が新築されましたが入居料金が高く対象住民から疑問の声が上がっています。5年間の緩和措置によって軽減対策を講じるとしていますが、入居者は高齢者が多く、もっと住民に寄り添った対応が必要では。

また、住み替えによる跡地の活用方法や借地などの問題への対応は。

為田建設水道課長 住み替えの説明会で5年間で高くなることへの理解を得ています。



キャラクター入賞 おめでとう

ですが跡地についての具体的な内容については白紙です。

渋谷昌彦副町長 町の事情によって移転や集約をする場合は町がその費用負担をすることになります。

5年間の家賃の軽減措置については建設費や立地条件などで公的に算出方法が定められています。

竹中町長 住宅内移転の制度はないが、今後の動向も見定めながら長寿命化の見直しの中で調査研究していきます。

使い勝手の悪いペレットストーブ、改善を！

三上議員 ペレットストーブの普及目的や、公共施設における設置状況は。

山岡康伸穂別総合支所長 地球温暖化防止や原油価格の高騰など、地域循環型社会に寄与することを主眼に進めています。

また、苫小牧広域森林組合のペレット製造工場の稼働とともに公共施設への設置も進めています。

設置状況は、町内21の公共施設において設置、ペレットを使うボイラーが4施設となっています。

三上議員 ペレットストーブは、二酸化炭素を削減できたり、癒やしの効果など利点がある一方、集会施設での使い勝手の問題など課題もあります。

奥村誠治総務企画課長 二酸化炭素を削減していくことも大切です。

普及促進という意味では、機器等の性能の問題もあります。使用方法についても、手順や写真などを添付して解りやすいように工夫していきます。

Q 役場の機構改革を

A 必要に応じて取り組みます



山崎 満敬議員

むかわ町ではグループ制を行っています。町民に分かりやすい、簡単に理解してもらええる機構改革が必要だと思います。

【竹中喜之町長】 新たな行政課題、町民のニーズを踏まえながら効果的、効率的なまちづくりを進める上で必要に応じて取り組んでいきます。

【山崎議員】 職員の人数が減少している中で、グループ制の機能が果たせるかを含め、将来的にグループ制でいいのかについての考えは。

【竹中町長】 当面は現行機構組織体制を維持した上で、組織の活性化と効率的な運営を目指す取り組みに努めます。

Q 恐竜化石を生かしたまちづくりに独立した課の設置を

A 職員数にも限界が

【山崎議員】 恐竜ワールド構想を推進していくため、推進担当グループを新設しますが、町は恐竜化石を重要な位置づけにしています。

重要な位置づけであればこそ推進担当グループではなく、独立した課を設置して推進することが、職員の責任感やモチベーションのアップにもつながり、恐竜ワールド構想を推進していくためには必要不可欠と考えます。

【竹中町長】 現在の体制の中で新しいセクションに振り向けることのできる職員数にも限界があり、担当グループ単位の設置をしました。

Q おもてなしの心が伝わる案内板を

A 進めて行きたいと考えています

【山崎議員】 さまざまな地域資源を活用した観光振興の推進と交流人口の拡大を図ることを執行方針に掲げていますが、町外から来た方に、おもてなしの心が伝わる各地の案内板が不足しています。

各種案内板の充実についての考えは。

【渋谷昌彦副町長】 今後むかわ町観光協会なども協議しながら進めて行きたいと考えています。

Q 地球体験館の活用を検討すべきでは

A 基本戦略をもとに

【山崎議員】 平成3年に整備された地球体験館は、穂別地区の観光施設、社会教育施設として一定程度の成果は果たせたと思います。

今後、施設の老朽化により大規模な補修改修が生じることから、総合戦略における「恐竜ワールド構想で町をおこす」の基本戦略の中に組み入れて、今後の活用の方を今一度検討

すべきではないかと思いますが。【山本徹地域経済課主幹】 委託により作成した地球体験館の活用検討書をもとに平成24年7月

に協議をした経緯があり、今後は指摘のとおり基本戦略をもとに地球体験館のあり方についても検討していきます。



ぴかぴかの一年生（仁和小）

Q 地元力耕上促進事業は攻めの姿勢で

A 更なる周知活動で



野田省一議員 執行方針の地元力耕上促進事業で新たな可能性への挑戦へと広がる事業と捉えています。これまでの経過、今後の展望については。

竹中喜之町長 芽出し事業の実績が3件、夢づくり支援事業が1件、両地区共同事業は実績無しです。

事業推移は、27年度が初年度ですが、町民が自主的、主体的に制度を活用して事業を実施したことは、一つの成果として捉えています。

今後は、多くの町民の方々に活用されるよう、さらに周知、情報提供を行い、そして地元力耕上の輪が広がるよう努めます。

野田議員 実績では、鵜川地区

が9件、穂別地区は1件と聞いていますが、広報・PRに関して、取り組み差異は、どのように考えていますか。

石川英毅総務企画課主幹 穂別地区では、27年度は、相談が3件、28年度は1件ありましたが、周知の関係については、住民に浸透されていない部分もあるのかとも思っていますので、28年度は今まで以上に広報、委員会等々の場面の中で周知を図っていきます。

野田議員 周知の方法は待ちの姿勢だけではなく攻めの姿勢で積極的に周知活動が必要だと思いますが、穂別支所の窓口はどこですか。

鎌田晃産業振興課主幹 総合支所の産業グループと経済グループ両方で相談を受けています。**山岡康伸支所長** 支所の窓口でも受けませんが、私のところでもいつでも、相談を受けます。

Q 道立高校の今後は

A 基準の緩和も期待

野田議員 穂別、鵜川の両道立高校の受験者の動向についてどのような認識でいますか。

阿部博之教育長 28年度の出願状況は、鵜川高校80名定員で58名、うち連携型出願が20名、穂別高校は40名の定員で17名、うち町内出願者は7名です。

鵜川中の卒業生は60名、地元進学は3分の1で、穂別中の卒業生は14名、地元進学は2分の1です。

町全体としては減少傾向が続くことから、地元進学の今後の自然的な増加は期待できないと認識しています。

野田議員 穂別高校の定員の半数割れが2年続いています。道教委の現時点での動向をどのように捉えていますか。

阿部教育長 道教委が18年度作成した高校教育に関する指針では、第1学年が20人未満となる地域キャンパス校は、その後も生徒数増が見込めない場合は、再編整備を進めるとしています。現在2年連続20名未満という

状況で、今後も生徒数が見込めないと判断されることも考えられますが、直ちに募集停止とはならないまでも、次期計画期間での再編の対象となり得ると危機感を持っています。

しかし、道教育長が「今後進む人口減少問題に対応し地域の教育環境を維持する観点から、地域キャンパス校の再編基準の緩和など指針の弾力的な運営を年度内に検討して示したい」という発言があります。

道教委として地域事情等を理解し、地域キャンパス校の基準緩和や指針の弾力的運用というものを前向きに検討されているということとで、期待をしています。

野田議員 これらを受けて28年度の鵜川高校、穂別高校への取り組みについてはどのように考えていきますか。

阿部教育長 道教委の地域キャンパス校の存続の基準の緩和に期待をしていますが、決してこれに安心感を抱いているわけではなく、危機感を持ち続けて、今後どのような

に対応すべきか検討を続け町内外からの生徒が通いたくなるような魅力のある高校、あるいは特色ある高校づくりの支援を継続、拡大していきます。

基準緩和が期待できないような方針が示された場合は、教育委員会、町としても要望活動などの展開が必要と考えています。

※ その他に、仁和小学校の統合で、保護者、地域住民との協議の経過と今後の予定について質問がありました。紙面の都合で割愛しました。



めざせ！ 甲子園

Q 子どもの医療費を窓口負担無しに

A 慎重な対応が必要と考えます



が必要と考えます。

なお現在、低所得者などの、特に支援が必要な方々に、現行制度の中でどのような対応が出来るか調査・研究を進めています。

大松紀美子議員 子育て支援医療費還元事業は、子どもが病気になることも、医療費が還元されることから歓迎されています。

しかし、窓口で自己負担額を全額支払わなければならないことから、お金の用意が出来なければ病院にかかれぬ実態があります。

せめて町内の医療機関受診は医療費の窓口負担を無くし、安心して医療にかかることが出来るようにする考えはありませんか。

渋谷昌彦副町長 地方単独事業による医療費助成で自己負担が軽減されると、医療費波及増が生まれ、波及分の医療費については、国庫負担金の減額調整措置が行われており、慎重な対応

医療費の窓口負担を無くすことは大きな子育て支援の充実になると考えますが。

渋谷副町長 要保護・準要保護の児童・生徒は就学援助制度の中で、結膜炎、中耳炎、う歯について治療費が実費支給されますので活用ができます。

大松議員 制度が始まり10年目を迎えます。

町民の暮らしは確実に大変になっています。より使いやすい制度に変えていくことが必要な時期と考えます。

気持ちがあれば出来ると考えますが。

竹中喜之町長 現状に照らしながら、改善点など調査・研究をします。

この制度は自治体単独の問題



つぎは ぼくのばん

ではないことから、町村会を通じ、しっかりと国へ要望していく考えです。

Q 町独自で介護報酬単価の上乗せを

A 考えていません

大松議員 ①昨年4月改定の介護保険法により、要支援サービスのホームヘルプ、デイサービスの2017年4月までに自治体の総合事業に移行することが求められました。

町は移行時期を2017年4月としていますが、総合事業に移行してからも、現在サービスが必要とするすべての要支援者の受け皿は確保できるのか、また事業内容については。

②介護報酬の引き下げは事業所の経営を厳しくしています。

町独自の報酬単価の引上げを行う考えは。

竹中町長 ①当面は現行サービスで対応しながら、地域包括ケアシステムの構築とあわせサービス体制を整えます。

②報酬単価の上乗せは考えていませんが、小規模通所介護事業所については、平成28年度から指定・監督等の権限が道から市

町村に移譲されることから現状のサービスを後退させることの無いよう事業所との連携、相談し対応します。

大松議員 総合事業は、ホームヘルプ、デイサービスのほかに何がありますか。

今井喜代子健康福祉課主幹 地域の中でどのようなサービスが必要なのか検討することになります。

大松議員 国では、第7期介護保険制度についての議論を行っています。

要介護1・2の生活援助サービスを紹介保険から外すとか、現在の1割負担を10割にするとか、65歳から74歳までの利用料を所得にかかわらず2割にするなどの内容が報道されています。

介護報酬引き下げを撤回し引上げることで、これ以上の改悪は行わないことなど強く国へ要望してほしいと考えますが。

竹中町長 子育て支援を含め市町村の枠を超えた、国全体の問題です。

町村会を通じ、国への要望をする考えです。

Q 庁舎等の電力自由化導入は

A 慎重に判断します



星正臣議員 4月から一般家庭

を含めた電力小売の自由化が始まります。既に民間大手の事業所、地方自治体など大口需要者の電力小売は始まっていますが、当町の庁舎や公共施設での電力購入を検討する時期に来ていると思います。

奥村誠治総務企画課長 新電力

(特定規模電気事業者)は高圧受電、特別高圧受電、低圧受電と電力小売の自由化が進められて来ましたが、

公共施設の受電について電気事業者、先行自治体から聞き取り調査を行って来て、電気料金の削減効果が有ると期待し、新電力からの受電を進めます。

しかし、施設によっては電気料金体系から削減効果がない所

Q 学校施設の貸与、売却は

A 地域振興につながる

星議員 学校の統廃合が進んで

います。校舎、教員住宅を町民に貸与や売却は出来ません。

奥村総務企画課長 校舎、教職員住宅は公共施設の取り扱いになり、関係法令や条例で管理、処分します。

地域のコミュニティの維持や移住・定住の促進につながる場合一定の基準で貸し付けを行っています。仁和地区には6棟7戸があり希望があれば相談に応じたいと考えます。

学校施設は同一敷地にあり、一体的な活用のため個別に売却する考えはありません。

Q 避難所、斎場にテレビ設置を

A 自治会と相談します

星議員 災害指定避難場所情報収集のテレビがありません。

また、穂別斎場控入室にもありません。地域によっては2人位控入室に待機することがあります。テレビを設置する考えはありません。

奥村総務企画課長 避難所は34

施設あります。鶴川地区では防災行政無線と戸別受信機。穂別地区は情報端末が設置されています。

仁和会館は保育所内のテレビ、仁和下生活館は自治会設置のテレビを災害発生時に緊急利用さ

せていただきます。

萬純二郎地域振興課参事 斎場には情報端末はありませんが、テレビはありません。

平成28年度の穂別地区自治会長会議で意見を聞いて対応を検討したいと考えています。



仲よく よろしくね

Q 新幹線で日高線をなくしてはならない

A 苫小牧総合期成会の要望事項に盛り込み存続を求める



北村修議員 日高線の存続は、

今後のまちづくりにかかせない。新幹線も大事だが、地域交通のローカル線を保持してこそ歓迎できる。富内線廃止で過疎化などの経験を持つ町だからこそ、強い発信が求められますが、

北村修議員 JR日高線は

都市圏や日

高管内を結

ぶ重要な役

割です。廃

止となれば

町も大きな

交通機関を

失います。

苫小牧総合

期成会の要

望事項に盛

り込みます。



むかるんに決定

沿線自治体と存続に向け積極的
に取り組みます。

Q 合併10年。住民の思いに寄り添ったまちを

A むかわ力を高めて

北村議員 合併10年を建設計画

の達成や行政効果としてだけでなく、バス路線での足確保や学校、保育所、地域活動など住民の目線で、その思いに寄り添った中で、次に向かっていく事が大事だ。地域自治区（協議会）活動を生かすものに。

竹中喜之町長 10年を1つの区

切りとして、これからの10年に
向け、一步を踏み出すときです。
町民の底力、地元力を起こして
町づくり計画にあるむかわ力、
総合力を高めていきたい。

Q 町づくり計画と地域総
合戦略については、私
つくる人、あなた実行
する人ではだめだ

A 町全体で。情報・認識・
政策をそれぞれ共有し
ていく

北村議員 人口減少問題で町の

最大の減少は、一次産業。とり
わけ農業就労人口の大幅な減
（20年間で約50%の減少）があ
る。ここに特化した対策が大事
だ。さらに対策で5年後1・6
人の出生率。そのための婚活事
業が重要とされるが、

竹中町長 若年層が薄くなっ

ていること。雇用場が少ないこ
とが課題です。出生率の高い一
次産業の支援、新規就農など支
援していきます。婚活関連では、
農業でのパートナー対策事業な
どを図りたいです。

北村議員 定住対策として、町
資源のカラマツ活用でのログハ

ウス支援や自給生
活支援を。

竹中町長 住宅建

設への新たな支援
を行います。カラ
マツ活用について
公営住宅での活用
をしているが、一
般住宅へは、課題
もあり、道や関係
者と町で研究を進
めます。

北村議員 一般住

宅へのリフォーム
制度を改善し、高
齢者住宅などでも
利用できるものに
竹中町長 今年度、
課題を整理しリ
ニューアルしてい
きます。

北村議員 苫小牧工業地区に働

く若い世代を町に迎える対策を。
竹中町長 ハートフル賃貸制度
の反響、空き家の活用状況をみ
ながら移住、定住につなげたい
です。

北村議員 地方創生総合戦略を
本気ですすめるには、役場の役



ダンス・ダンス・ダンス（「いっしょにうたおう」でキッズダンス）

割機能が重要だ。実行あるもの
にするために「わたし計画をつ
くる人。あなた、すすめる人」
ではダメだ。この計画・実践を
共にすすめようと共に汗をかく
ことが大事です。
竹中町長 ポイントは町全体で
の情報共有と認識し、それに結
びつく政策を共有していきます。
町づくり基本条例に基づきす
めていきます。

平成28年度

各会計予算審査特別委員会

3月14日から3月16日までの3日間で審査し、認定すべきものと決定。
なお、委員会は議長を除く全議員です。(委員長 津川篤 議員)

一般会計他6件の会計予算に対して、
113件57項目の質疑を行いました。

【主な審査事項】

◆一般会計歳出

【総務費】

◆ふるさと納税運営事務

質 疑

佐藤守委員 平成26年度1億1千万、平成27年度は7千500万に減った状況の中で、今年度は昨年度以上に予算が減額されているのは。

西幸宏総務企画課主幹 27年度の実績数値をもとにして、4月から9月までの6ヶ月間における寄付額をもとにして返礼品の予算組みをしています。

大松紀美子委員 恐竜の卵基金への繰り入れで、具体的に恐竜のPRの方法は。

大久保利裕地域振興課長 ネット配信で、プロモーションビデオも想定しています。

情報を流す中で、基金に対するものを加えて配信したいと考えています。

中島勲委員 システム等整備委託料で整備の内容は。

西総務企画課主幹 インターネットです。ふるさと納税をしていたが、納税者に作業の時間がかかりましたが、今回希望の品金額、クレジット納付を1回の作業で出来るシステムを考えています。

野田省一委員 システム委託での業者選定の方法は。

西総務企画課主幹 数社の見積、また、システム概要の説明を受け、比較した中で、選定します。

◆庁舎等管理事務

質 疑

山崎満敬委員 支所と本庁の庁舎管理等委託料に相当の違いがあるのは何か。また、本庁照明のLED化の予定は。

奥村誠治総務企画課長 本庁の委託料の中には警備委託料が含まれています。支所では別科目になっています。

西総務企画課主幹 省電力と言

うこともあり、比較検討してきます。

◆職員住宅等維持管理事務

◆公用車等管理事務

質 疑

大松委員 公有財産購入費252万について、また、充電式自動車購入の内訳は。

西総務企画課主幹 穂別地区職員住宅の返済金です。

奥村総務企画課長 充電式自動車360万、ワゴン車380万です。

◆広域行政事務

◆特色ある地域づくり事業

◆鶴川自治区振興事業

質 疑

三上純一委員 苦小牧市と東胆振4町が定住自立圏協定を締結しましたが具体的な予算措置がないが、進捗状況は。

一般部分でそれぞれ50万の減額の理由は。

空き屋対策について28年度はどのようなアクションを起こしていますか。

石川英毅総務企画課主幹 各市町は協定に基づいて、それぞれの担当セクションで具体的な進め方についての協議と担当者レベルでの会議をし、取り組みを進めています。

空き屋対策の関係では、28年度は具体的な調査を踏まえながらどのような対策が必要なのか検討していく形です。

奥村総務企画課長 前年度、補助金を活用した実績が無いためです。



よく見える 手作り望遠鏡

三上委員 特色ある地域づくりの関係では、同じような事業が

たくさんあり、わかりやすい制度に知恵を絞るべきでは。

空き屋の関係では、喫緊の課題です。具体的にスピーディーに踏み込んで。

奥村総務企画課長 特色ある地域づくり事業の補助金は、一般事業、特定事業、安心安全と3つです。問題は一般とほかの事業について、検証をし活用してもらえぬ制度設計を進めていきます。

空き屋対策の関係で、今後利活用を含め、特に廃屋の関係は、喫緊の課題というものが対応すべきだとすれば、先行して実施していくこともあり得るかと思っています。

◆まちづくり耕上促進事業

質疑

大松委員 夢づくり支援事業の内容は。

大久保地域振興課長 地域資源の発掘、町の魅力を創出するために取り組む事業に支援をしていく事業です。

◆恐竜プロジェクト事業

質疑

野田委員 委託でのプロモーションビデオ作成ですが、金額の内容は。

奥村総務企画課長 これから具体的に検討しますが、過大な費用の投資にならないように配慮していきます。

北村修委員 恐竜ワールド構想で、町全体の中で中核はどのなのか、役割が明確になっていないが。

山岡康伸支所長 すべての力を結集してセンターを立ち上げて、恐竜ワールド構想推進エンジンとしていく考えです。

◆木育推進事業

質疑

山崎（満）委員 穂別地区には豊富な森林資源があり本腰を入れて事業を推進しては。

大久保地域振興課長 マイスターが2名の現状ですが、さらに養成をしながらステップを踏んでいきたいと考えています。

小坂利政委員 国・道・町と一

体的な森林づくりの中で、木育に力を入れているとすれば、幅を広げる行政対応をし、産業の発展、理解度も深まります。範囲を広げて取り組んでは。

渋谷昌彦副町長 国等とも連携して進めて、人材育成等拡大をしていく考えです。

◆四季の館管理運営事業

質疑

三上委員 委託料が今年度は2倍で、ここ数年委託料が上がってきているが、管理者との協議も含め予算にあたっての考えは。

鎌田晃産業振興課主幹 部門別の割合部分で協議しながら積算を決め、固定額を分野ごとに積算しています。

指摘の2倍の部分は、緊急的な修繕費に係わる経費が多くなってきたためです。

【民生費】

◆介護従事者育成事業

質疑

佐藤委員 新人介護職員研修助成金減額の理由は。

今井喜代子健康福祉課主幹 昨年度は高校へ呼びかけをしまし

たが受講者がいない状況で、今後周知を徹底していきます。

◆児童福祉一般事務

質疑

大松委員 子育てコンシェルジュについての詳細は。

藤田浩樹健康福祉課主幹 子育て不安の悩みを軽減、子育て中の孤立化を防止することで、家庭での子育て向上につなげるなど、子育てに係わる事業の情報提供や相談などの支援を行う専門相談員として位置づけ職員を配置します。

【農林水産費】 ◆農業振興対策事務

質疑

佐藤委員 担い手育成センターの活動はむかわ町の農業にとって大きな役目を果たしています。今後の方向性は。

天野良信産業振興課主幹 東京・大阪方面での新規就農のPRや農業相談、ホームページを立ち上げ研修農場の研修風景や講習会の情報発信をしています。また、農業関係の大学との連携で、農業体験や短期の研修などしています。

今後大学との連携も大事にしていきます。



頑張る農業研修生

◆水産業振興対策事業

質 疑

小坂委員 近年大きな水害が著しく減少しているが、ホタテの再放流、大規模ではなくても養殖に対する考えは。

成田忠則産業振興課長 ホタテは泥が流れてくると窒息してしまふことがあるので、なかなか踏み切れない部分もあるのかなと考えています。

関係者から意見などがあれば検討していきます。

◆資源管理型漁業推進事業

質 疑

三上委員 親魚の捕獲に成功し、4万7千粒ほど、ふ化事業として取り組んでいるが今の状況は、**成田忠則産業振興課長** 順調に今、育っています。4月以降に稚魚がかえった段階で河川に直接放流していきます。

◆観光振興対策事業

質 疑

大松委員 食べまくりチケット

の具体的な事業内容は。

成田産業振興課長 昨年は期限を切った形の中で夏場8月9月で実施しました。8月は繁盛期と聞いています。時期、町外者に向けた発信も考えながら取り組みを進めます。

野田委員 カード会、スタンプ会が行政のポイント支援を望んでいます。検討は。

成田産業振興課長 昨年各ポイント会の代表と会合をもっています。事業化に向けたハードルもあり、その点が解決できれば事業化できると思います。



うれしい！（中央小 新校舎）

◆起業力耕上促進事業

質 疑

中島委員 起業支援資金の貸付は産業振興の面では大事だと思うが、見通しについて。

鎌田産業振興課主幹 まだ相談の段階ですが3件あり、申請に進むか、まだ分からないところです。

◆防災対策事業

質 疑

佐藤委員 地域防災マスター育成の内容は。

上田光男総務企画課主幹 地域で実際に防災を指導する、あるいは防災訓練の参加などを地域リーダーとして活動するため取り組んでいる認定講習会です。

◆山村留学支援事業

質 疑

佐藤委員 生徒の確保が難しいとの見解がありました。今回予算計上があり、今年度生徒確保のめどは。

金本和弘教育振興室長 目標は

3世帯で、今年度2世帯2名が確保できました。

◆教育委員会事務局一般事務

質 疑

野田委員 学校給食の業者選定

を教育委員会としてどのように考えていますか。

高田純市生涯学習課長 平成28年度に入りましたら業者選定の検討を始めます。給食検討調査会の中では、町内外を問わず安全・安心な給食が提供できる業者であることを考えています。



ひかり認定こども園 入園・進級式

平成27年度活動状況

平成27年4月1日（現任期開始）～平成28年3月31日の1年間での議員の活動状況を報告します。

○各委員会等出席状況

	定例会	臨時議会	全員協議会	議会運営委員会	議会広報委員会	総務厚生文教常任委員会	産業建設常任委員会	予算特別委員会審査	決算特別委員会審査	特定数報員会酬
委員定数				6	7	7	6	13	12	6
開催日数	7	2	8	10	12	15	9	3	4	2
山崎満敬	7	2	8	○10	◎12	14		3	4	○2
佐藤守	7	2	8	10	12		◎9	3	4	2
中島勲	7	2	8		12	15		3	(注3)	
大松紀美子	7	2	8		12	15		3	4	2
三上純一	7	2	8	◎10	11		○9	3	4	◎2
星正臣	6	2	7	10	○11		9	2	4	
長谷川健夫	7	1	6	6※		○9※		3	○4	
小坂利政	5	2	8				7	3	1	
山崎真照	7	2	8	1※		○14※		○3	4	
津川篤	7	2	8	9		◎15		◎3	◎4	2
北村修	7	2	8				6	3	4	
木下隆志	7	2	8			14		3	4	
野田省一	7	2	8	(10)注5	11		9	3	4	2
三倉英規	7	2	8	(9)		(15)	(5)	(3)	(4)	(2)

注1 ◎は委員長、○は副委員長になります。

注2 () は、委員会に所属していない議員の出席回数を示しています。

注3 決算審査特別委員会は、監査委員併任のため中島議員は除外しています。

注4 議長は、すべての委員会に出席することが認められています。

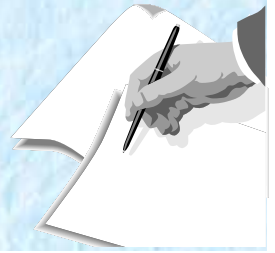
注5 議会運営委員会の決定で副議長は、出席することが認められています。

※ 長谷川議員は、3月にて総務厚生文教常任委員会副委員長及び議会運営委員を辞任し、後任に山崎（真）議員が就いています。



委員会報告

総務厚生文教
常任委員会
産業建設常任委員会



学校給食について (総務厚生文教)

【開催日】 5月28日、6月24日、
7月3日、10月6日、12月25日
の5日間

平成27年5月28日に厚真町、
安平町の給食施設を視察し、
「むかわ町学校給食検討調査
会」の検討結果の説明を受けま
した。委員からは、町内業者を
取り込んで地域の活性化へ繋げ
ることはできないか。アレル

ギー対応や給食費未納対策につ
いて検討はされているのかなど
の質問がありました。

食材については、豊富な地元
食材の活用が望ましく、携わる
業者も町内業者が望ましいが、
給食の実施経験がないため町外
業者も含めて検討が必要と考え
ている。

アレルギー対応等については、
近隣町村を含めすでに実施して
いる町村を参考に検討していま
す等の意見交換を行い、本調査
は終了しました。

恐竜化石を活かしたまち づくり (総務厚生文教)

【開催日】 11月10日、1月19日
の2日間

恐竜を活かした町づくりにつ
いては、「恐竜ワールド」構想で
まとめられた計画について担当
から説明をうけました。

委員からは、具体的な個別の
スケジュールはいつできるのか、
多くの町民に興味を持ってもら
い、参画してもらうための計画
はどうなっているのかなどの質
問がありました。

4月より町に専門の部署設置

を予定している。また、まちづ
くり委員会を中心に地域の方に
参加してもらっており、今後も
輪を拡げていきたいなど回答が
ありました。

より一層リーダーシップを執
りスピード感を持って推進して
欲しいなど意見交換を行い、本
調査は終了しました。



わくわく体験（地球体験館）

農林漁業施設等の管理状況と 今後について (産業建設)

【開催日】 1月15日の1日間

所管課から説明聴取を行った
後、質疑及び意見交換を行いま
した。

所管課からは、ふれあい農園
や農作業準備休憩施設などの農
業関係施設や漁業関係施設、町
有林等の林業施設について、各
施設の利用者の状況、管理の実
態などの説明を受けました。

委員からは、ふれあい農園の
町外者の利用割合と町への波及
効果をどうとらえているのか。
また、各施設間で委託業務の金
額に大きな差があるのはどうし
てか。町有林の伐採計画はどう
なのかなどの質問応答を行い、
本調査を終了しました。



地域おこし協力隊報告会

議会事務局からのお願い

議長宛の文書や案内状などは、
議長の公務日程上の調整をする必
要がありますので、議会事務局に
送付下さるようお願いします。

表紙の写真



4月7日、宮戸小学校の
入学式です。
残念ながら、男子児童が
欠席し、5人そろっての入
学式にはなりませんでした。
これから5人で仲良く卒
業までの6年間、勉強やス
ポーツ楽しい行事に頑張っ
てください。